

11 エアゾール缶

【関連章第4章3】

事例2 「不燃ごみ回収中のごみ収集車から出火した火災」

出火時分 11月 11時ごろ

用途等 ごみ収集車

被害状況 ごみ収集車若干 ごみ1m³焼損

概要

この火災は、路上で不燃ごみを収集中のごみ収集車の荷箱から出火したものです。

出火原因は、不燃ごみの収集作業中の作業員が荷箱に収集したごみを入れて回転板を操作していたところ、ごみの中にあったスプレー缶が押し潰された際に、残留していた可燃性ガス（LPG）が漏洩し、ごみ圧縮時に生じた火花などに引火し、出火したものです。

作業員が回転板を作動させた直後に、「ボン」という爆発音とともに、荷箱内から煙が噴出しているのを発見しました。火災を発見した作業員は、他の作業員と協力して、ごみ収集車に積載していた2リットル容器の水を荷箱内部にかけましたが、消火できなかったため自身の携帯電話で119番通報しました。

教訓等

この火災は、スプレー缶の中にガスが残っているにもかかわらず、不燃ごみとして出されたため発生したものです。

スプレー缶には噴射剤として可燃性ガスが含まれているものが多くあります。スプレー缶を処分する際は、周囲に火気がない通気性の良い屋外で残っているガスを使い切り、お住まいの地域のごみ回収方法をよく確認して、適切に処分しましょう。



写真 11-4 荷箱内のごみを出した状況



写真 11-5 焼損したスプレー缶の状況